

長は嘘を言う人ではないので信頼します。ハワイではホウ酸塩処理を木造住宅の100%が使用しているとか。

吉岡 ホウ酸塩を利用した木材保存は、1950年代にニュージーランドで始まって、その後世界各地に広がったのです。中でも、アメリカのハワイ州は、温暖湿潤な気候なので、長年シロアリ被害に悩まされてきました。そのため、州は条例で木造住宅の構造材すべてに防蟻処理を義務付け、1992年にホウ酸塩処理を導入したのです。そうしたら、使用者がほぼ100%になり、シロアリ問題は解決したのです。

—それはすごいですね。なぜ日本はこれまでホウ酸塩を使わなかったのですか？

吉岡 昨年、許可が下りましたが、それまでは、どこかの協会に遠慮していたのではないですか。知ってる人はホウ酸塩の効き目をよく知っています。今年のことですけど、下関の設計士さんから「ホウ酸塩処理の駆除が、もう入っているはずだけど、どこにもない。知らないか」という問い合わせがあり、新築のシロアリ駆除をさせてもらいました。

欧米の先進国では50年以上の実績

—世界中に実績があるのですね。

世界が認めた次世代の防蟻剤 シロアリ防除の



商標権者 (OWNER OF THE TRADEMARK RIGHT)
埼玉県草加市西町9-4-2番地2-2
株式会社エコパウダー



中嶋 誠



吉岡 環境や健康に厳しい、欧米の環境先進国では、50年以上の実績があります。木造住宅はきちんと手入れをすれば、100年近く使えます。世界が認めているエコボロンPROでマイホームを長持ちさせてください。

—最後に全然仕事と関係のない話ですけど、東京大学を出られたとか。
吉岡 2年浪人しましたけど、東大の教育学部体育学科を卒業しました。スポーツが好きだったんです。東大では4年間ボクシングをやっていました。5年前に帰郷し、父の跡を継いでます。学歴は仕事にあまり関係ないですけど(笑)。

(有)吉忠

TEL 0833-79-1213

FAX 0833-79-1236

光市室積新開1-5-8

<http://www16.plala.or.jp/yoshichu-hikari/>

農薬を一切使わないでシロアリを駆除する次世代の防蟻剤「エコボロンPRO」が昨年開発された。シロアリ駆除の常識を変えたという新工法の施工認定店の資格を取得し、山口県でシロアリ駆除の新風を起こしている(尙)吉忠(光市室積新開)の吉岡宏治社長(40歳)に、新開発された「エコボロンPRO」の特長を聞きました。

無害・無臭・無色のホウ酸塩が主成分

—新開発の「エコボロンPRO」は安全という話ですけど、本当ですか？

吉岡 本当です。エコボロンPROは、野菜や果物にも含まれているホウ酸塩が主成分ですので、人やペットに無害です。安全面で身近な例を上げますと、今でも目の洗浄にホウ酸塩を利用しています。このことでおわかりなっただと思いますけど、摂取しすぎなければ、体には何の心配もありません。

シロアリが

3日から1週間で餓死

—人やペットに無害なのが何故シロアリには効くのですか？

吉岡 それが効くのです。どうして効くのかというと、下等生物が必要以上に摂取すると、細胞のホウ酸塩濃度が高くなり、エネルギー代謝が停止して、

「エコボロンPRO」で常識を変える



エコボロンPRO防蟻施工



3日から1週間で必ず餓死します。ホウ酸塩に慣れて、だんだん効かなくなるということはありません。

半永久の効果

—安全面はよく解りました。長期に渡って効くと聞きましたけど。

吉岡 ホウ酸塩は無機物ですので、分解されず、いつまで経ってもホウ酸塩であり続けます。食塩を想像してもらえばいいのです。つまり、ホウ酸塩がホウ酸塩である限り、半永久的に効果が持続するのです。

安全、長期持続、低コストを実現

—安全に長期持続といふことばかりですけど、施工料金はどのくらいですか？

吉岡 安いです。基礎の構造により価格の変動はありますが、普通でいいますと1階床面積20坪で標準防蟻施工した場合、新築住宅で9万円〜14万円程度になります。既存住宅で16万円〜20万円程度です。どちらも新築で10年、既存で5年の損害保証を付けた料金です。

米国・ハワイ州では木造住宅のほぼ100%が使用

—シロアリ駆除の相場を知りませんから、何とも言えませんが、吉岡社